

富士市森林組合

第36回

通常総代会開催



平成27年6月17日富士木材センターに於いて、第36回通常総代会が131名の総代の出席を得て開催されました。

はじめに渡井組合長より「林業を取り巻く情勢は、依然として厳しい状況に置かれているが、木材の安定供給を目指し、過去最高の1万4000立方メートルを供給する事ができた。本年度は例年の工場が本格稼働を開始し、王子マテリアもバイオマス発電の稼働を始めた。こういった工場ができたA材、B材、C材すべての材を市内で消費することが

でき、大変心強い。また、山林が放置され手入れが行き届かなくなると、山林本来の機能が発揮されず災害等にもつながる。森林環境の保全管理は林業に携わる者に課せられた最低限の義務。これからも職員一体となり、山林所有者の理解を得ながら組合運営及び森林整備に努めていきたい。」と理解と協力を呼びかけました。

また、富士市議会副議長米山亨範様、静岡県富士農林事務所長竹村圭介様、静岡県森林組合連合会常務理事大畑仲典様にもご祝辞を頂きました。このほか、富士市産業経済部長吉田利義様、富士市産業経済部林政課長鈴木章司様、静岡県富士農林事務所森林整備課班長牧野滋様、静岡県森林組合連合会富士木材センター所長杉山祐彦様にご臨席賜りました。

来賓祝辞として、富士市長小長井義正様から「富士地域材使用住宅取得費補助金やフジ・ヒノキ・メイドのブランド化等、富士ヒノキを積極的に活用した、森林資源の持続可能な活用と、霊峰富士の環境保全に貢献してまいります。また、市内事業所で大型の加工流通施設が先月稼働を開始している。富士市域における木材消費の拡大やそれに伴う雇用、担い手の増加が期

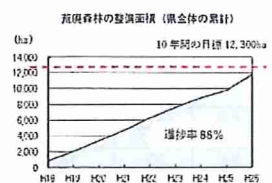
待できる。皆さんには今後も健全かつ安定した組合運営に尽力していただきたい。」と力強い挨拶を頂きました。

富士市森林組合
富士市大淵6979-5
電話・FAX
0545-35-5339
メールアドレス
info@fujishi-shinkumi.org
ホームページアドレス
www.fujishi-shinkumi.org

もり 森林づくり県民税で荒廃森林を再生 ～森の力再生事業 9年間の成果～

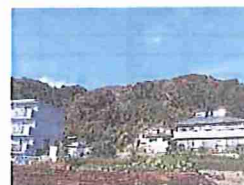
◎荒廃森林の着実な再生

森林の多面的な機能を持続的に発揮させるため、平成18年度から10年間、森林づくり県民税を財源とした森の力再生事業により、荒廃森林12,300haを整備しています。
平成26年度末の累計整備面積（見込み）
10,803ha（進捗率88%）

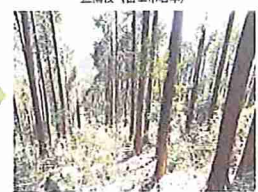


◇富士市の実績 9年間（平成18年度～26年度）で、計40箇所222haを整備

市民の憩いの場となっている富士市岩本山公園の周辺森林において、富士市森林組合が、森の力再生事業（平成20年度から26年度）を活用し、広葉樹、竹林等の整備を行うことにより、里山の再生を図りました。
また、富士市桑増地区を中心に、環境伐等の森林整備を実施し、森林の持つ公益的機能の再生に取り組みしています。



森の力再生事業による整備



資料：静岡県富士農林事務所提供

森林組合の補助事業

◎森林環境保全直接支援事業（国・県補助金）造林事業
業下刈・間伐・森林作業道（森林経営計画の認定）

を受けた者に限る◎

◎森林整備加速化・林業再生事業（国・県補助金）間伐・森林作業道
◎しずおか林業再生プロジェクト推進事業（県補助金）

議案

第1号議案

平成26年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表承認の件

第2号議案

平成27年度事業計画承認の件

第3号議案

役員報酬を定める件

第4号議案

平成27年度余裕金預入先

承認の件

平成27年度における借入金、の最高限度額決定の件

第6号議案

平成27年度における貸付金の最高限度額決定の件

第7号議案

定款等の一部変更に関する件

第8号議案

平成27年度諸手数料及び使用料を定める件



FERI-013
富士市森林組合

◎間伐材搬出奨励事業（県補助金）
◎森の力再生事業（県補助金）
（国・県補助金を申請したものに対し、上乗せ補助）
富士山世界文化遺産森林景観整備事業
◎富士市補助金
造林・下刈・間伐
（国・県補助金を申請したものに対し、上乗せ補助）

森林経営計画 提案型集約化 施業で実施中

森林経営計画とは、森林所有者又は森林組等が面的なまとまりを持った森林を対象に、共同で森林の施業や作業道、森林の保護に関

「提案型集約化施業」とは？



森林組合出資証券の名義変更 今一度確認を！

次の①から④まで当てはまる場合は、手続きを行わないと組合員台帳名簿が変更されないため組合員への連絡や組合員総数や出資口数の把握が的確に行えないことがありますので再度確認をお願いします。

①森林組合出資証券の紛失
②名義人が亡くなり山林を相続したが森林組合出資証券の名義変更を行っていない
③山林を売却して所有していないので、この際、組合を脱会したい
④住所が変更になっている等
以上、心当たりのある方は、名義変更等をしなればなりません、お早めに森林組合までお問合せ下さい。

静岡県森連富士木材センター市況速報

平成27年7月3日 (938回市)

樹種	長さ m	末口径 cm	△強気配			○保合		▽弱気配		気配
			高 値	中 値	1本当 単価	安 値	高 値	中 値	1本当 単価	
す	2.0	20-			0					
	3.0	14	7,500	7,000	413	6,000				○
		16-18	10,000	10,000	870	6,500				○
		20-	10,000	10,000	1,320	6,500				○
ぎ	4.0	4-11	200	200	-	150				○
		12-13	7,500	7,000	406	6,500				○
		14	9,000	8,000	624	6,000				▽
		16-18	9,500	9,000	1,044	7,000				▽
		20-22	10,000	9,000	1,584	7,000				○
		24-28	11,500	11,000	2,970	9,000				○
		30-34	12,000	10,500	4,305	7,500				○
	6.0	36-			-					
		14-18			0					
		20-22			0					
ひ	2.0	20-	18,000	9,000	531	7,000				○
	3.0	14	13,500	13,000	767	11,000				○
		16-18	16,000	15,500	1,349	14,000				○
		20-22	14,500	14,000	1,848	13,000				○
の	4.0	4-7	230	230	-	200				○
		8-11	300	300	-	250				○
		12-13	9,500	9,000	522	8,500				○
		14	13,000	12,000	936	9,000				▽
		16-18	16,100	14,000	1,624	13,000				▽
		20-22	16,000	14,000	2,464	12,500				▽
		24-28	15,000	14,000	3,780	13,500				○
		30-34			-					
		30-			-					
	6.0	14			-					
き		16-18	27,000	23,000	3,979	19,000				▽
		20-22	23,000	21,000	5,565	19,000				▽
	7.0	16-18			-					

提案型集約化施業によって、将来にわたって立派な森づくりができるようサポートさせていただきます！



する5年間の計画を作成し、市町村長の認定を受ける制度です。森林経営計画のメリットとして、計画的に森林の手

入れを進めることができ、国や県の補助制度を受けることができます。それにより実際に山林を整備して掛かる費用を補助金と差引精算することができ、森林所有者の費用負担を無くすることもできます。

「森林所有者の皆さんが計画に参加するには！」

①共同で計画を立てる
②森林組合に委託する
③属人計画を立てる
以上の方法があります。現在、組合では取りまとめ計画を行っています。本事業についてのお問合せをお待ちしております。

伐採等の 届出制度

森林を伐採、開発しようとするときは、森林法第10条の8などの規定により、あらかじめ伐採届の提出が必要で、伐採届は、森林資源の管理や状態の把握、伐採・開発行為の確認、適切な森林施業の確保のため提出するものです。提出期限は、伐採開始予定日の90日から30日前までに「伐採及び伐採後の造林届出書を富士市役所（林政課）に提出して下さい。組合が受託した事業は組合が提出します。

富士地域材使用
住宅1棟当たり
30万円の補助
平成27年度
40棟先着順

編集後記
第36回通常総代会も皆様のご協力のもと無事に終了することができました。昨年度の木材生産量が過去最高となりました。今年度についても組合員の皆様の所に提案型集約化施業、森の力再生事業、富士山世界文化遺産森林景観整備事業等で御協力を頂きにお伺いさせていただきます。また組合員名簿を整理しておりますので、変更があった場合は連絡をお願いします。